

島根県知事・溝口善兵衛氏に聞く

総合発展計画、「活力ある島根」へ 地域資源を強みに企業誘致強化

島根県は、2008年3月に「島根総合発展計画」を策定し、県民の力を結集する「活力ある島根」の実現に動きだした。これまで、交通網も十分整備されていなかったことで、発展が遅れ、さらに少子高齢化や人口減少といった大きな問題に直面している。そのなかで出雲、松江、安来から米子にかけては、金属加工や高度精密部品の製造など近代的な製造業が集積し、人口65万人の圏域ができている。また今、大都市で失われてきた「きれいな自然、豊かな食材、古き良き文化・伝統」が“島根の強み”となり、07年7月、世界遺産登録された石見銀山遺跡は県下の他地域の観光産業に好影響を与えている。県民とともに取り組む就任2年目の溝口善兵衛知事に今後の産業振興、地域活性化策を聞いた。

交通網の整備は不可欠

——島根県の現状は

溝口 40数年ぶりに郷里に戻ってきた。知事就任後から1年間、県内各地を回り、県民の声を聞き、現場を見てきた。高齢者が多く、子供を生む世代が少なく、少子高齢化が進んでいる。人口も戦後ピーク時の90万人から50年か

け20万人減少している。農林水産業での後継者不足など産業もやや停滞ぎみで、医療や教育への不安、中山間地域における集落の維持などの問題も抱えている。これまで産業が起きなかった理由として道路事情が悪く、都市との距離が遠かった。近年、道路整備が進みハンディは小さくなっているが十分でなく、交通網の整備は不可欠だ。

——産業振興への取り組みについては

溝口 07年11月の「島根産業活性化戦略」で、産業活性化への考え方や支援策について戦略の大枠をまとめた。柱の一つは、ものづくり産業の振興。米子、安来、東出雲、松江、斐川、さらに雲南は製造業の集積ができているが、引き続き重要な課題だ。具体策として新産業創出の戦略として産業技術センターで企業と協力して新技術の開発に取り組んでいる。2-3年後には方向性を打ち出したい。

柱の二つ目は、IT産業の振興。コンピュータのソフトウェアの関係で、ルビー(Ruby)という新しいプログラミング言語を開発した方が松江のソフト会社にいる。新しい言語を使える高度な技術を持った人材を育てようとしている。ルビーは世界的にも注目されてお

り、今後、松江にソフトウェアのビジネスが
集積する可能性がある。

三つ目は、地域資源を活かした産業振興。島
根には豊かな自然や文化や伝統、温かみのあ
る人間関係、ゆとりある生活環境など良いも
のがたくさんある。中でも石見銀山遺跡は、島
根県の持つ良い地域資源を活用することが産
業振興にいかに必要なかを実証した例だと言え
る。また、いちじくやメロンなど農林水産物を
都市マーケットに通用するブランド商品に
し、販路の開拓、拡大を進める必要がある。

世界遺産、中国地区と連携も

—石見銀山遺跡への期待は

溝口 07年7月に世界遺産の登録を受けた。
知名度が国内外に一気に広がり、この効果と
して玉造温泉や松江市内の入り込み客が20%
余り増加している。石見銀山とともに県内観
光地である出雲大社、シロイルカのバブルリ
ングで知られるアクアス（島根県立しまね海
洋館）など面として各観光地への来県客を増
やす努力が必要になる。また、中国地区には
世界遺産として広島県に宮島（厳島神社）と
原爆ドームがあり、これらとの連携をすすめ
ていきたい。

—島根の将来像への取り組みは

溝口 08年3月に、“活力あるしまね、安心し
て暮らせるしまね、心豊かなしまね”を基本
目標に、「島根総合発展計画」を策定した。基
本構想10年、実施計画4年とした。目標への
道筋として、「活力」では産業振興、雇用・定住
の促進、産業基盤の維持・整備など6政策、
「安心して暮らせる」では、福祉、医療、子育て
支援など5政策、「心豊かな」では、教育、多彩
な県民活動、文化・歴史の保全など4政策を



掲げている。

—企業誘致については

溝口 交通網の整備も少し進み、情報やソフ
ト系のIT産業では中規模工場に対応でき立
地制約が減ってきた。また、高い技術、よく働
く人材がいるところとして労働の供給源があ
る。これまで民間人4人が調査員として東京、
大阪の企業訪問をしてきたが08年は10人体制
にした。また、情報産業振興室（4人）も設置
している。

—金融機関に期待することは

溝口 07年12月27日、山陰合同銀行と産業
振興に向けた業務協力に関する協定を締結
した。山陰合同銀は山陽地区の企業情報が多
く、手を組むことでビジネスマッチングが可
能になる。また、企業経営安定のための資金
供給では、制度融資のなかで金融機関もリス
クを取ることを引き続きお願いしたい。また、
企業への経営アドバイスもお願いしていき
たい。 (聞き手=笹井 康臣)

溝口善兵衛(みぞぐち ぜんべえ)

1946年生 島根県出身
68年東京大学経済学部卒、同大蔵省(現財務省)入省、98年
官房長・99年国際局長・2003年財務官・04年国際金融情報セ
ンター理事長・07年から現職。 